

平成24年度八王子市立中学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 国語(国語) (1/1枚目)

調査の観点	発行者名 東京書籍	学校図書	三省堂	教育出版	光村図書
1 内容 (1)発達段階に即している (2)興味・関心を引き出す配慮 (3)本市の学力の実態へ配慮	(1)指導事項が明確で、発達段階に即している。 (2)生徒に興味関心を持たせる教材である。 (3)本市の学力の実態に見合っている。	(1)指導事項が明確で、発達段階に即している。 (2)生徒に興味関心を持たせる教材である。 (3)分量が多く、中学校で学ぶ範囲を越えている教材もあるため本市の実態には合わない部分がある。	(1)指導事項が明確で、発達段階に即している。 (2)生徒に興味関心を持たせる教材である。 (3)本市の学力の実態に見合っている。	(1)指導事項が明確で、発達段階に即している。 (2)生徒に興味関心を持たせる教材である。学習のねらいに「関心・意欲・態度」のねらいが掲載されている。 (3)本市の学力の実態に見合っている。	(1)指導事項が明確で、発達段階に即している。 (2)生徒に興味関心を持たせる教材である。 (3)本市の実態に見合っている。
2 構成及び分量 (1)内容の組織配列、発展的記述 (2)発達段階に配慮した分量 (3)基本事項の押さえと補充教材 (4)発展教材への配慮	(1)本編は、7つの単元から構成されている。巻末に、基礎編、資料編がある。 (2)B5版 本編約200ページ 基礎編、資料編約100ページである。 (3)本編で基本事項が押さえられる。基礎編で補充が行える。 (4)資料編の読み物は、発展教材として本編と読み比べられる。	(1)5つの単元から構成されている。読み物教材は、習得・活用・探究と教材が配列されている。中学校で学習すべき内容を越えている発展教材もある。 (2)A5版 約400ページである。 (3)「習得」で基礎を押さえられ、「学びの窓」の「振り返り」で補充が行える。 (4)「探究」「発見する読み」「深める」「批評の扉」「発展」があり、発展教材が豊富である。	(1)本編と資料編の二分冊構成である。本編は、1、2年は10、3年は7の単元と「確かめよう」からできている。3学年とも、冒頭が詩歌・古典である。 (2)B5版 本編約300ページ 資料編約150ページである。 (3)本編に「必修教材」が入っている。また、教材の終りの「振り返る」で基礎を押さえ、本編の巻末の「確かめよう」で補充を行っている。 (4)別冊の資料編「学びを広げる」は発展教材として本編と読み比べられる。	(1)本編と付録の2部構成になっている。本編は領域別（「読むこと」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統文化と言語」）に配置されている。 (2)B5版 約300ページである。 (3)本編で基本事項が押さえられ、付録に補充教材がある。 (4)説明的な文章は、発展教材としてテーマ別に読み比べられる。	(1)1年生は6つの単元、2・3年生は7つの単元から構成されている。巻末に資料「学習を広げる」がある。説明的な文章は、基本的な文章で「習得」した技能を次の文章で「活用」する方式で教材を配列している。 (2)B5版 約300ページである。 (3)習得型の教材で基礎的な事項を押さえられる。資料で補充が行える。 (4)資料編の読み物は、発展教材として本編と読み比べられる。
3 表記及び表現 (1)生徒にとって読みやすい表現 (2)印刷、写真等の見やすさ	(1)読みやすい表現である。 (2)字の大きさ、写真や挿絵の割合が適度である。	(1)読みやすい表現である。 (2)文字がやや小さく、写真や挿絵が少ない。	(1)読みやすい表現である。 (2)ゴシック体のタイトルが大きい。写真や挿絵の割合は適度であるが、大きな写真や挿絵が多い。	(1)読みやすい表現である。 (2)本文の活字がやや小さく、欄外に資料や説明が多い。写真や挿絵の割合は適度である。	(1)読みやすい表現である。 (2)文字の大きさを文章によって変えている。写真や挿絵の大きさは適度である。教科書の装丁が学年によって色を変えた作りになっている。
4 使用上の便宜 (1)全体が構成見渡せるよう配慮 (2)課題発見、解決に向けた学習が効果的に進められる配慮 (3)印刷、装丁への配慮 (4)地域性への配慮	(1)「領域別目次」がある。学習目標と付けたい言葉の力が示されている。巻末資料との関連付けも記載されている。 (2)単元ごとの教材の最後にある「課題」は課題を発見し、解決する学習の役に立つ。 (3)(4)特筆すべき点はない。	(1)「領域別目次」はなく、代わりに各単元の扉に目標設定が記載されている。 (2)教材の最後にある「学びの窓」「批評の扉」は課題を発見し、解決する学習の役に立つ。 (3)(4)特筆すべき点はない。	(1)「領域別目次」がある。学習目標が示されている。別冊との関連付けも記載されている。課題発見へとつながるように関連付けがされている。 (2)「学習の道しるべ」は課題を発見し、解決する学習の役に立つ。 (3)(4)特筆すべき点はない。	(1)「領域別目次」あり。学習目標が示されている。 (2)教材の最後にある「道しるべ」「ここが大事」が課題を発見し、解決する学習の役に立つ。 (3)配慮されているが、折り込みの「学習の記録」は使いにくい。 (4)特筆すべき点はない。	(1)「領域別目次」がある。学習目標が示されている。「学習の見通しをもとう」では付けたい言葉の力が表になっている。 (2)単元ごとの教材の最後にある「学習」は課題を発見し、解決する学習の役に立つ。 (3)(4)特筆すべき点はない。
5 総合所見(重点調査項目) (1)話すこと・聞くことの教材について	・各学年、「聞く」「話す」「話し合う」の3本立てである。 ・活動の流れがわかりやすく、基礎編、資料編とも関連させ、生徒が行うことが明確になっている。	・各学年「話す・聞く」「話し合う」の2本立てである。 ・図や絵を用いて、生徒自身を取り組める具体策を提示しているが、量はやや少ない。	・各学年「聞く」「話す」「話し合う」の3本立てである。 ・目標と振り返るを設定して、生徒自身が行うことが明確になっている。	・各学年、「聞く」「話す」「話し合う」の3本立てである。 ・チェック項目がわかりやすく、生徒が行うことが明確になっている。	・各学年「聞く」「話す」「話し合う」の3本の教材の他、15分間のコンパクトな練習教材が2～3本設定されている。 ・目標と振り返るを設定して、生徒自身が行うことが明確になっている。
(2)読み物教材(古典を含む)について	・古典は、古典芸能・古典の言葉・伊曾保物語なども取り上げられている。 ・文学作品は、定評のある作品から現代の作家による作品などを取り上げている。 ・説明文は様々なテーマの文章と、同じテーマで読み比べたり読み深めたり出来る文章が掲載されている。	・古典は、古典解説から古典読書まで現代語とのつながりも重視して掲載されている。 ・文学作品は、近代の文学、海外詩、翻訳小説が多く、多様な作品を取り上げている。 ・説明文は幅広い分野から題材が取られている。	・小学校で習った古典教材を取り上げ、小学校との接続を意識している。 ・文学作品は、資料編に多くの詩と文学を取り上げている。 ・説明文は、現代的な課題を取り上げた作品が多い。	・古典は、落語、歌舞伎、狂言なども取り上げられている。 ・文学作品は、定評のある作品と児童文学から現代作家による作品を取り上げている。 ・説明文は比べ読みが行える教材が掲載されている。	・古典は、資料に古典落語、能や狂言、歌舞伎や浄瑠璃の説明がある。 ・文学作品は、親しみやすく、定評がある、読み応えがある作品が主である。 ・説明文は幅広い分野、多様な文種から題材が取られている。
(3)漢字学習について	・「漢字道場」で成り立ちなどから興味をもたせている。 ・小学校6年の漢字が本編の終わりに、各学年の新出漢字、新出音訓、常用漢字表が巻末にある。	・筆順が記載されているものは70字のみである。 ・「漢字を見抜く」は漢字について興味を持たせるが、練習問題の量が多い。 ・新出漢字と新出音訓は各文章の後にあり、各学年の巻末に常用漢字表がある。	・「言葉の特徴やきまり」で成り立ちなどから興味をもたせている。 ・小学校の漢字の復習を行う「漢字を使いこなそう」がある。 ・言葉のレッスンの「漢字を身につけよう」は中学校で学ぶ漢字がある。 ・新出漢字、新出音訓、常用漢字表が巻末にある。	・「漢字の広場」は漢字の成り立ちなどから興味をもたせている。 ・「関連させて覚えよう」では部首ごとや意味による分類(数学・動物・地理など)がある。 ・巻末に練習問題、小6で習った漢字と各学年の漢字がある。 ・付録に新出漢字・新出音訓・常用漢字表がある。	・漢字1～3で漢字の成り立ちなどに興味をもたせている。 ・主教材の後に「漢字を確認しよう」がある。 ・小学校6年の漢字と常用漢字の練習問題がある。 ・付録に新出漢字、新出音訓、常用漢字表がある。
(4)読書指導 (「読書の町八王子」に関連して)	・「読書への招待」がある。 ・読書紹介は、表紙・解説付きで108冊である。	・読書単元はあるが、読書案内はない。 ・巻末に「日本文学の流れ」がある。	・読書紹介、本編は教材ごとに2、3冊ずつ。表紙・解説付き。資料編には150冊で表紙付きである。	・読書紹介は教材ごとに3～6冊。表紙付きで、解説はない。	・各学年「読書と情報」という読書活動の教材がある。 ・図書紹介は、表紙付きで254冊で、約半数は解説付きである。